



大学院医学研究科・医学部医学科／〒036-8562 青森県弘前市在府町5番地

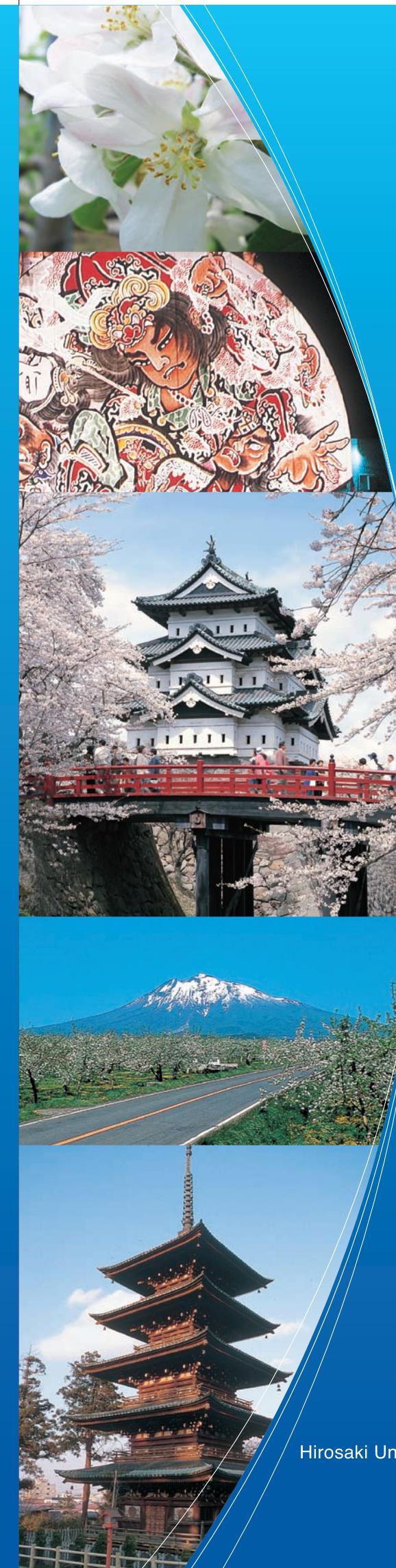
大学院保健学研究科・医学部保健学科／〒036-8564 青森県弘前市本町66番地1

附属病院／〒036-8563 青森県弘前市本町53番地

電話 0172-33-5111(代表)

発行：平成22年5月

編集：弘前大学医学研究科総務グループ



Visitor's Guide 2010

概要 2010

弘前大学大学院医学研究科

弘前大学大学院保健学研究科

弘前大学医学部

弘前大学医学部附属病院

Hirosaki University Graduate School of Medicine, Graduate School of Health Sciences,
School of Medicine and Hospital Guide for Visitors 2010

概要 2010

目 次

1. 沿革	01
2. 組織図	04
3. 職員	
(1)歴代研究科長・歴代医学部長・附属病院長	06
(2)役職員	07
(3)職員数	10
4. 大学院医学研究科 大学院保健学研究科 医 学 部	
(1)学生定員及び現員 イ.学部学生 ロ.大学院学生	11
(2)学位授与数	13
(3)外国人留学生数	13
(4)解剖体数 イ.系統解剖 ロ.病理解剖 ハ.法医学講座における解剖	13
(5)図書・雑誌	13
(6)附属脳神経血管病態研究施設	14
(7)附属高度先進医学研究センター	14
(8)附属動物実験施設	14
(9)国際交流協定	14
5. 附 属 病 院	
(1)診療科別病床数	15
(2)患者数 イ.診療科別患者数 ロ.救急患者数 ハ.年度別患者数	16
(3)臨床検査件数	17
(4)放射線検査数及び治療件数	18
(5)手術及び麻酔件数	19
(6)分娩数及び出生児数	19
(7)患者給食数(買上)	20
(8)処方枚数・処方件数・処方割数・その他	21
(9)栄養食事指導件数	21
(10)先進医療承認状況	21
(11)厚生労働大臣の定める施設基準等の届出状況	22
(1)医学研究科 イ.収入・支出 ロ.外部資金受入れ状況	24
(2)保健学研究科 イ.収入・支出 ロ.外部資金受入れ状況	25
(3)附属病院 イ.収入・支出 ロ.外部資金受入れ状況	26
6. 平成21年度決算額等	
(1)敷地面積	27
(2)建物面積 イ.医学部 ロ.附属病院	27
7. 土 地 ・ 建 物	
8. 建 物 配 置 図	29

弘前大学大学院医学研究科
弘前大学大学院保健学研究科
弘前大学医学部
弘前大学医学部附属病院

Hirosaki University Graduate School of Medicine, Graduate School of Health Sciences, School of Medicine and Hospital Guide for Visitors 2010

1. 沿革

- 昭和19年 4月 1日 青森医学専門学校設置(勅令第165号)
 昭和20年 4月 1日 青森医学専門学校の附属医院として県立青森病院を移管
 昭和20年 7月 28日 戦災のため、附属医院及び寄宿舎を焼失
 昭和22年 3月 10日 青森医学専門学校校舎を弘前市に移転
 昭和22年 3月 15日 青森医学専門学校の弘前市移転に伴い、市立弘前病院を附属医院として移管
 昭和23年 2月 10日 弘前医科大学設置(政令第33号)
昭和24年 5月 31日 国立学校設置法により青森医学専門学校、弘前医科大学を包括、新制弘前大学医学部設置(法律第150号)
弘前大学医学部設置に伴い、青森医学専門学校附属医院は医学部附属病院と改称
 開設科は、第一内科・第二内科・精神科・小兒科・第一外科・第二外科・皮膚泌尿器科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・放射線科(11診療科)
 昭和26年 3月 31日 青森医学専門学校閉校
昭和26年 4月 1日 医学部開設
 開設講座は、解剖学第一・解剖学第二・生理学・生化学・病理学第一・病理学第二・細菌学・薬理学・衛生学・法医学(10基礎講座)
 内科学第一・内科学第二・小兒科学・精神科学・外科学第一・外科学第二・整形外科学・皮膚泌尿器科学・眼科学・耳鼻咽喉科学・産婦人科学・放射線医学(12臨床講座)
 附属看護学校設置(法律第150号)(昭和52年3月31日閉校)
 昭和27年 3月 1日 附属病院整形外科設置(12診療科)
 昭和28年 4月 1日 医学部生理学講座が生理学第一・生理学第二講座に分離開設(11基礎講座)
 昭和30年 4月 1日 医学部進学課程設置
 昭和32年 4月 1日 附属助産婦学校設置(法律第203号)(昭和50年4月21日閉校)
 附属病院精神科が神経精神科と改称
昭和33年 4月 1日 国立学校設置法の一部を改正する法律の公布により大学院(医学研究科)設置(法律第28号)
 医学部公衆衛生学講座設置(12基礎講座)
 医学部精神科学講座が神経精神医学講座に、産婦人科学講座が産科婦人科学講座と改称
 昭和35年 3月 31日 国立学校設置法の一部を改正する法律の公布により
 弘前医科大学廃止(法律第16号)
 昭和37年 4月 1日 附属病院皮膚泌尿器科が皮膚科・泌尿器科に分離開設(13診療科)
 附属病院薬剤部設置
 昭和37年 10月 1日 医学部皮膚泌尿器科学講座が皮膚科学・泌尿器科学講座に分離開設(13臨床講座)
 昭和39年 4月 1日 附属病院事務部に管理課及び業務課設置
 昭和40年 4月 1日 医学部麻醉学講座設置(14臨床講座)
 附属脳卒中研究施設(成因部門)設置

▼大学院医学研究科・医学部医学科



[弘前大学大学院医学研究科・大学院保健学研究科・医学部・附属病院概要／沿革] 01

昭和41年 4月 1日 医学部寄生虫学講座設置(13基礎講座)
附属病院麻酔科設置(14診療科)
附属病院中央臨床検査部設置

昭和42年 4月 1日 附属病院歯科診療科設置(15診療科)
附属病院中央手術部設置
附属脳卒中研究施設に病態生理部門設置(2部門)
附属衛生検査技師学校設置(法律第76号)(昭和53年3月31日閉校)

昭和42年 6月 16日 附属病院神経精神科が神経科精神科に、産婦人科は産科婦人科に改称

昭和44年 4月 1日 附属診療放射線技師学校設置(昭和54年3月31日閉校)

昭和45年 4月 1日 医学部内科学第三講座設置(15臨床講座)
附属病院第三内科設置(16診療科)

昭和47年 4月 1日 附属衛生検査技師学校を臨床検査技師学校に改組(昭和53年3月31日閉校)

昭和47年 5月 1日 医学部生化学講座が生化学第一、生化学第二講座に分離開設(14基礎講座)
医学部脳神経外科学講座設置(16臨床講座)
附属病院脳神経外科設置(17診療科)

昭和50年 10月 1日 附属病院歯科が歯科口腔外科と改称
附属病院中央材料部設置

昭和51年 4月 1日 附属病院中央放射線診療部設置

昭和51年 5月 10日 附属病院看護部設置

昭和52年 4月 1日 附属脳卒中研究施設にリハビリテーション部門設置(3部門)

昭和53年 4月 1日 附属病院事務部を3課(総務課・管理課・医事課)に改組

昭和53年 10月 1日 附属病院救急部設置

昭和54年 4月 1日 医学部歯科口腔外科学講座設置(17臨床講座)
附属動物実験施設設置

昭和54年 10月 1日 附属病院分娩部設置

昭和55年 4月 1日 附属病院理学療法部設置

昭和56年 4月 1日 附属病院輸血部設置

昭和57年 4月 1日 附属脳卒中研究施設に神経内科部門設置(4部門)
附属病院形成外科設置(18診療科)

昭和59年 4月 11日 附属病院集中治療部設置

昭和62年 5月 21日 医学部臨床検査医学講座設置(18臨床講座)

昭和63年 4月 8日 医学部事務部及び附属病院事務部が事務組織一元化により医学部事務部(総務課・管理課・学務課・医事課)に改組

平成 元年 5月 29日 附属脳神経疾患研究施設設置(神經病理部門・病態生理部門・リハビリテーション部門・臨床神経部門・遺伝子工学部門)(附属脳卒中研究施設の改組)

平成 3年 4月 12日 附属病院分娩部を附属病院周産母子センターに改組

平成 5年 4月 1日 附属病院病理部設置

平成 6年 8月 1日 特定機能病院承認(厚生省収健政第265号)



▲大学院保健学研究科・医学部保健学科

平成 7年 4月 1日 医学部形成外科学講座設置(19臨床講座)

平成 8年 3月 5日 医学部コミュニケーションセンター寄附

平成 8年 4月 1日 附属病院医療情報部設置

平成 9年 4月 1日 医学部老年科学講座設置(20臨床講座)
附属病院小児外科設置(19診療科)

平成10年 4月 9日 附属病院光学医療診療部設置

平成11年 4月 1日 医学部臨床薬理学講座設置(21臨床講座)
附属脳神経血管病態研究施設設置(分子病態部門・脳血管病態部門・機能回復部門・神経統御部門・細胞工学部門)(附属脳神経疾患研究施設の廃止)

平成12年 10月 1日 医学部保健学科設置

平成14年 4月 1日 理学療法部をリハビリテーション部に改組

平成15年 4月 1日 医学部救急・災害医学講座設置(22臨床講座)
附属病院総合診療部設置

平成16年 4月 1日 国立大学法人法により弘前大学医学部設置
大学院(医学研究科)が5専攻(生理系・病理系・社会医学系・内科系及び外科系)から1専攻(医科学)に改組

平成17年 3月 31日 附属脳神経血管病態研究施設 細胞工学部門の廃止

平成17年 4月 1日 医学部衛生学講座と公衆衛生学講座を改組し、社会医学講座を設置(13基礎講座)
附属高度先進医学研究センター設置
大学院医学研究科が医学系研究科(医科学専攻・保健学専攻)に改組
附属病院神経内科設置(20診療科)
附属病院第一内科が消化器内科・血液内科・膠原病内科に、第二内科が循環器内科・呼吸器内科・腎臓内科に、第三内科が内分泌内科・糖尿病代謝内科・感染症科に、第一外科が呼吸器外科・心臓血管外科に、第二外科が消化器外科・乳腺外科・甲状腺外科と改称
医学部事務部を医学部事務部(医学科総務グループ・医学科学務グループ・保健学科グループ)と医学部附属病院事務部(総務課・管理課・医事課・経営企画室)に分離改組

平成17年 4月 8日 ISO9001認証取得

平成18年 4月 1日 病院長専任(学長特別補佐)

平成18年 10月 1日 医学部細菌学講座と寄生虫学講座を改組し、感染生体防御学講座を設置(12基礎講座)

平成19年 1月 31日 地域がん診療連携拠点病院に指定

平成19年 2月 1日 医学部腫瘍内科学講座設置(23臨床講座)

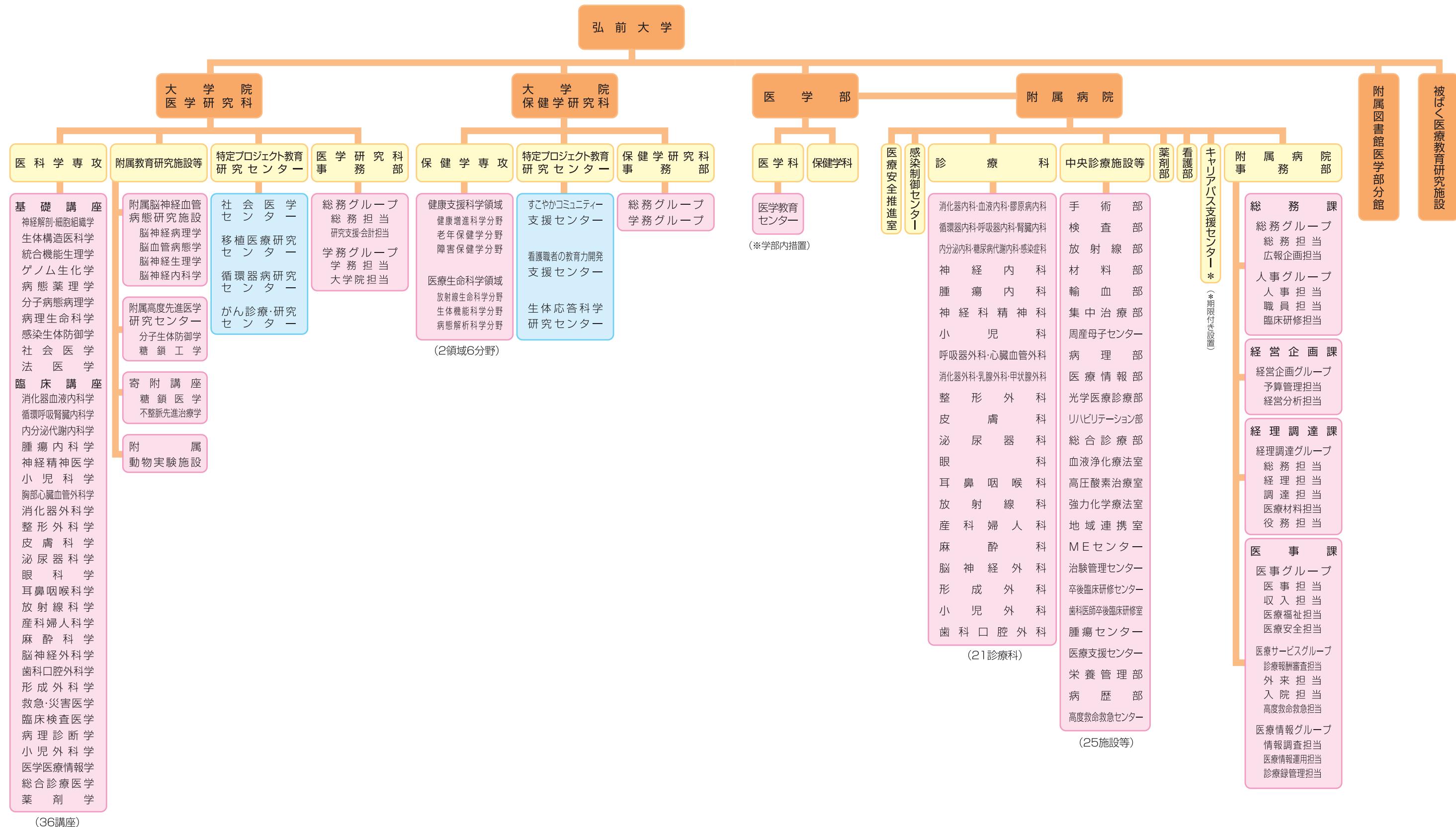
平成19年 4月 1日 大学院医学系研究科を大学院医学研究科に改組し、部局化(36講座)
大学院保健学研究科を設置し、部局化(2領域6分野)
附属病院腫瘍内科設置(21診療科)
医学部事務部が医学研究科事務部(医学研究科総務グループ・医学研究科学務グループ)と保健学研究科事務部(保健学研究科総務グループ・保健学研究科学務グループ)に分離改組

平成20年 4月 1日 附属病院事務部を4課(総務課・経営企画課・経理調達課・医事課)に改組

平成22年 4月 1日 附属病院救急部を廃止し、附属病院高度救命救急センターを設置

平成22年 5月 1日 大学院医学研究科病理診断学講座設置(36講座)

2. 組織図



3. 職員

(1) 歴代研究科長・医学部長・病院長

大学院医学研究科長 氏名	就任年月
佐藤 敬	平成19年 4月

大学院保健学研究科長 氏名	就任年月
対馬 均	平成19年 4月

医学部長 氏名	就任年月
丸井 清泰	昭和24年 5月
工藤 喬三	昭和28年 8月 (事務取扱)
工藤 喬三	昭和28年11月
佐藤 熙	昭和30年11月
片桐 主一	昭和37年 2月
中村 勉	昭和37年 5月
佐藤 光永	昭和41年 5月
臼渕 勇	昭和45年 5月
松永 藤雄	昭和47年 2月
大池 弥三郎	昭和50年 4月
東野 修治	昭和53年 2月
山口 富雄	昭和61年 2月
吉田 豊	昭和63年 2月
福士 主計	平成 4年 2月
吉田 豊	平成 6年 2月
遠藤 正彦	平成 8年 2月
菅原 和夫	平成14年 2月
兼子 直	平成16年 2月
佐藤 敬	平成18年 2月

附属病院長 氏名	就任年月
副島 廉治	昭和20年 4月 (青森医学専門学校)
丸井 清泰	昭和24年 4月 (青森医学専門学校)

副島 廉治 氏名	就任年月
副島 廉治	昭和24年 6月

楳 哲夫 氏名	就任年月
楳 哲夫	昭和26年 6月

片桐 主一 氏名	就任年月
片桐 主一	昭和28年 6月

杉山 萬喜蔵 氏名	就任年月
杉山 萬喜蔵	昭和31年 6月

楳 哲夫 氏名	就任年月
楳 哲夫	昭和32年 1月 (事務取扱)

入野田 公穂 氏名	就任年月
入野田 公穂	昭和32年 3月

松永 藤雄 氏名	就任年月
松永 藤雄	昭和34年 6月

大池 弥三郎 氏名	就任年月
大池 弥三郎	昭和38年 6月

石川 義信 氏名	就任年月
石川 義信	昭和42年 6月

大内 清太 氏名	就任年月
大内 清太	昭和45年 4月

栗田口 省吾 氏名	就任年月
栗田口 省吾	昭和48年 4月

泉 幸雄 氏名	就任年月
泉 幸雄	昭和51年 4月

帷子 康雄 氏名	就任年月
帷子 康雄	昭和54年 4月

篠崎 達世 氏名	就任年月
篠崎 達世	昭和57年 4月

品川 信良 氏名	就任年月
品川 信良	昭和60年 4月

舟生 富壽 氏名	就任年月
舟生 富壽	昭和62年 4月

小野 慶一 氏名	就任年月
小野 慶一	平成元年 4月

武部 和夫 氏名	就任年月
武部 和夫	平成 3年 4月

福島 裕 氏名	就任年月
福島 裕	平成 6年 4月

今 充 氏名	就任年月
今 充	平成 7年 4月

橋本 功 氏名	就任年月
橋本 功	平成 9年 4月

原田 征行 氏名	就任年月
原田 征行	平成11年 4月

鈴木 唯司 氏名	就任年月
鈴木 唯司	平成13年 4月

棟方 昭博 氏名	就任年月
棟方 昭博	平成16年 4月

花田 勝美 氏名	就任年月
花田 勝美	平成18年 4月 (専任)

(2) 役職員

大学院医学研究科

医 学 研 究 科 長 副 研 究 科 長	教 教 教 教	授 授 授 授	佐 奥 若 伊 中	藤 村 林 東 根	敬 謙 一 健 夫
附 属 脳 神 経 血 管 病 態 研 究 施					

附属医院

● 中央診療施設等

(3) 職員數

(平成22年4月1日現在)				
区分	大学院医学研究科	大学院保健学研究科	附属病院	計
教授	34	25	0	59
准教授	29	18	8	55
講師	17	22	33	72
助教	58	19	55	132
助手	3	14	11	28
特命教員	1	0	0	1
医員・研修医	0	0	141※	141※
小計	142	98	248	488
病院長	—	—	1	1
事務職員	15	7	66	88
技術職員	6	1	624	631
小計	21	8	691	720
合計	163	106	939	1,208

※研修医20名を含む

4.大学院医学研究科・大学院保健学研究科・医学部

(1) 学生定員及び現員

1-a 学部学生(医学科)

(平成22年5月1日現在)

学年		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	研究生
区分									
医 学 科	定員	105	100	90	80	80	80	635	
			20	20	20	20	20		
	現員	109 (30)	105(38)	93(21)	90(33)	80(27)	73(20)	630 (192)	16 (4)
			0	22(5)	22(4)	19(7)	17(7)		

(注1) 3~6年次における、定員の下段の数字は編入学定員を表し、現員の下段の数字は、編入学学生数を表す。

(注2) ()内数字は、女子を内数で示す。

イーb 学部学生(保健学科)

(平成22年5月1日現在)

専攻別	学 年	保 健 学 科				合 計
		1 年	2 年	3 年	4 年	
看 護 学 専 攻	定 員	80	80	80	80	340
				10	10	
	現 員	80 (69)	81 (67)	80(69)	81(67)	341 (289)
				9(7)	10(10)	
放射線技術科学専攻	定 員	40	40	40	40	170
				5	5	
	現 員	40 (11)	41 (14)	40(13)	43(14)	172 (55)
				5(3)	3	
検査技術科学専攻	定 員	40	40	40	40	170
				5	5	
	現 員	40 (25)	40 (22)	40(22)	43(24)	169 (97)
				1(1)	5(3)	
理学療法学専攻	定 員	20	20	20	20	90
				5	5	
	現 員	21 (11)	21 (11)	19(4)	23(8)	87 (36)
				1(1)	2(1)	
作業療法学専攻	定 員	20	20	20	20	90
				5	5	
	現 員	20 (12)	20 (7)	20(13)	23(10)	85 (43)
				0	2(1)	
合 計	定 員	200	200	200	200	860
				30	30	
	現 員	201 (128)	203 (121)	199(121)	213(123)	854 (520)
				16(12)	22(15)	

(注1) 3年次、4年次定員の下段の数字は編入学定員を表し、現員の下段の数字は編入学学生数を表す。

(注2) ()内数字は、女子を内数で示す。

附属教育研究施設 等

● 附属脳神経血管病態研究施設

脳	神	経	管	病	理	態	学	講	講	座	座	教	授	授	若	佐	林	孝	一	敬	謙
脳	血	管	病	生	理	態	学	講	講	座	座	教	授	授	佐	東	藤	伸	哉	幸	潔
脳	神	経	管	生	理	態	学	講	講	座	座	教	授	授	上	海	野	幹	夫	幸	潔
脳	神	経	管	内	理	態	学	講	講	座	座	教	授	授	東	藤	林	孝	哉	幸	潔

● 附属高度先進医学研究センター

分	子	生	体	防	御	学	講	講	座	教	授	(併)	伊	東	正	健	一	敬	謙	和
糖	鎖	體	工	防	御	學	講	講	座	教	授	(兼)	遠	藤	正	彥	也	幸	潔	和
不	整	鎖	體	工	防	御	學	講	座	教	授	(併)	中	村	敏	也	也	幸	潔	和

事務部

事務長 村市悟

大学院保健学研究科

保	健	学	研	究	科	長	教	授	對	馬	和	均	幸
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

健康支援科学領域

健	康	增	進	科	学	分	野	教	授	一	戸	と	も	子	彰	幸	子	均	幸	美
老	年	保	健	学	分	野	教	授	一	山	木	と	英	和	義	保	久	子	一	弘
障	害	保	健	学	分	野	教	授	一	木	西	對	野	齋	若	鍵	米	勧	玲	樹子

医療生命科学領域

放	射	線	生	命	科	学	分	野	教	授	西	澤	一	順	幾	陽	光	比	治	宏
生	体	機	能	科	学	分	野	教	授	宮	越	倉	二	郎	子	男	古	也	直	朗
病	態	解	析	科	学	分	野	教	授	柏	藤	倉	順	幾	陽	光	比	也	夫	哲

事務部

事務長 山田修平

医学部

医	副	附	属	図	書	部	部	部	長	長	長	教	授	授	授	佐	藤	敬
副	副	属	図	書	部	部	部	分	長	長	長	教	授	授	授	奥	村	謙
副	附	属	図	書	部	部	部	館	長	長	長	教	授	授	授	木	田	潔

医学科

医	副	学	学	科	科	長	長	教	授	佐	藤	敬	謙	和	幸	美	実	夫
副	副	学	学	科	科	長	長	教	授	佐	藤	謙	和	幸	美	実	夫	哲
副	附	属	図	書	部	部	部	分	館	長	長	長	教	授	授	佐	藤	樹

保健学科

保	副	健	学	科	科	長	長	教	授	授	授	授	授	授	授	授	授	授	幸
副	副	健	学	科	科	長	長	教	授	授	授	授	授	授	授	授	授	授	幸
副	附	属	図	書	部	部	部	分	館	長	長	長	教	授	授	授	授	授	幸

附属病院

附	副	属	病	病	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	勝
副	副	属	病	病	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	美
副	附	属	病	病	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	院	美

● 医療安全推進室

室長(兼)副病院長

● 感染制御センター

センター長(併)教授

● 診療科

消化器内科	血液内科	膠原病内科	循環器内科	呼吸器内科	腎臓内科	内分泌内科	糖尿病代謝内科	感染症科	神経科	内	内	小児科	精神科	科	科	科	科	科	勝
吸器外科	心臓外科	血管外科	循環器外科	呼吸器外科	腎臓外科	内分泌外科	糖尿病外科	感染症外科	神経外科	内	内	小児科	精神科	科	科	科	科	科	美
整形外科	乳腺外科	甲状腺外	循環器形	呼吸器形	腎臓外	内分泌形	糖尿病外	感染症外	神経外	外	外	小児科	精神科	科	科	科	科	科	美
皮膚科	膚科	外	皮膚科	呼吸器膚	腎臓外	内分泌膚	糖尿病膚	感染症膚	神経外	外	外	小児科	精神科	科	科	科	科	科	美
泌尿器科	尿器科	外																	

□-a 大学院学生[医学研究科医科学専攻]

領域		学年					9 (1)
		1年	2年	3年	4年	研究生	
医学研究科	分子遺伝情報科学	現員	0	0	1	0	
	脳神経科学	現員	10 (2)	6 (2)	5 (3)	4	
	腫瘍制御科学	現員	18 (4)	5 (2)	7 (1)	6 (2)	
	循環病態科学	現員	6 (1)	3 (2)	4 (1)	3	
	機能再建・再生科学	現員	4	3	4	7 (1)	
	総合医療・健康科学	現員	16 (5)	19 (7)	15 (5)	15 (7)	
	感覚統合科学	現員	1	3 (2)	2	1	
	病態制御科学	現員	7 (2)	8 (1)	6 (1)	7 (1)	
	成育科学	現員	6 (3)	3 (2)	1 (1)	0	
	合 計	定員	50	50	55	55	
		現員	68 (17)	50 (18)	45 (12)	43 (11)	

(注) ()内数字は、女子を内数で示す。

□-b 大学院学生[保健学研究科(博士前期課程)]

領域		学年 4年	学年			小計
			1年	2年	小計	
医学系研究科	分子細胞科学	現員	1 (1)			
	脳神経科学	現員	3 (1)			
	発生・分化再生科学	現員	3 (1)			
	器官病態科学	現員	9 (1)			
	健康科学	現員	1			
	合 計	現員	17 (4)			
		定員	25	25	50	
		現員	25 (10)	26 (14)	51 (24)	

※医学系研究科は留年のため現員のみ計上

□-c 大学院学生[保健学研究科(博士後期課程)]

領域		学年	1年	2年	3年	小計
健康支援科学	現員	7 (4)	5 (3)	11 (8)	23 (15)	
医療生命科学	現員	3 (1)	4 (2)	3 (2)	10 (5)	
合 計	定員	9	9	9	27	
	現員	10 (5)	9 (5)	14 (10)	33 (20)	

(注) ()内数字は、女子を内数で示す。

(2) 学位授与数

種類	授与数					旧制総計	
	平成21年度			新制累計	課程修了		
	課程修了	論文審査	計				
博士(医学)	24	3	27	1,672	875	469	
修士(保健学)	22	—	22	97	—	97	
博士(保健学)	9	—	9	9	—	9	

(平成22年3月31日現在)

(3) 外国人留学生数

国籍	学部学生		大学院学生		研究生等		合計	
	国費	私費	国費	私費	国費	私費	国費	私費
ケニア			1				1	
中華人民共和国		4(1)	1	6(2)			1	10(3)
大韓民国			1					
合 計		5(1)	2	6(2)			2	11(3)

(平成22年3月31日現在)

(4) 解剖体数

区分	平成16年度 平成17年度 平成18年度 平成19年度 平成20年度 平成21年度					
	解剖体数	31	60	35	33	34
収集体数	24	32	21	34	23	36

□ 病理解剖

区分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
解剖体数	30	24	28	26	27	21

八 法医学講座における解剖

区分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
法医解剖 (承諾による行政解剖を含む。)	142	121	93	140	87	71

(5) 図書・雑誌(医学部分館)

図書	合計	雑誌		合計
		和漢書	洋書	
98,406 冊	73,722 冊	172,128 冊	4,039 種	2,491 種
				6,530 種

(平成22年3月31日現在)

(6) 附属脳神経血管病態研究施設

本施設は脳卒中の基礎及び臨床研究と、その実地応用を目的に昭和40年に設置された「脳卒中研究施設」に始まる。当初、成因部門(昭和40年)と病態生理部門(昭和42年)の基礎2部門が設置され、その後、リハビリテーション部門(昭和52年)、神経内科部門(昭和57年)の2部門が加えられた。平成元年に存続期限10年の「脳神経疾患研究施設」に改組され、神經病理、病態生理、リハビリテーション、臨床神經の4部門に加え、遺伝子工学部門(客員)が設置された。広く脳神経疾患の成因・病態の解明、診断法の確立、治療・社会復帰促進などに関する研究の推進を目指した。

平成11年に現行の施設となり、分子病態、脳血管病態、機能回復、神經統御の各部門と細胞工学部門(客員)から構成されることになった。平成17年には細胞工学部門を廃止し、新たに設置された高度先進医学研究センターにその機能を発展的に引き継ぎ、本施設は4部門構成となった。平成19年4月の大学院部局化に伴い、本施設は医学研究科の附属施設となり、各部門も大学院講座として名称を改めた。現在、各講座の主たる研究課題は、脳神経病理学講座が脳神経疾患の病理診断・病態メカニズムの解析、脳血管病態学講座が脳血管障害の分子機構の解明、脳神経生理学講座が脳スライスパッチクランプや細胞イメージングを用いた脳の生理機能並びに神経傷害時の機能解析、脳神経内科学講座が神經変性疾患や認知症の病態解明と治療法の開発に関する研究である。

(7) 附属高度先進医学研究センター

本センターは専任の研究部門と共同研究施設としての機能を備え、分子生物学を基盤とした基礎医学と臨床医学の融合的研究を推進する目的で平成17年に設置された。専任の研究グループは自ら先進的研究を進めるとともに、高度な分子生物学的研究技術をもって、同センターを共同施設として利用する全学の他の研究グループとの共同研究や研究支援を実施する。研究は、酸化ストレスに対する生体の防御機構の解析と酸化ストレスが疾患形成に果たす役割の解析が中心である。

(8) 附属動物実験施設

本施設は、実験動物の飼養管理の充実を図り、精度の高い動物実験による高度な研究・教育の推進を目指し、昭和54年4月に開設された。管理部・中動物部・小動物部及び特殊動物部(遺伝子改変動物・感染動物等)からなり、医学研究科のみならず、全学共同利用の施設である。

(9) 国際交流協定

締結大学	国名	締結年月日
テネシー大学保健科学センター	アメリカ合衆国	昭和57年5月19日
中国医科大学	中華人民共和国	平成17年10月25日



◀附属動物実験施設



◀附属病院航空写真

5. 附属病院

(1) 診療科別病床数

(平成22年4月1日現在)

診療科名	区 分					実在病床数			重症 加算	普通	計	
	差額病床					A 11,550円	B 6,300円	C 5,250円	D 4,200円	E 1,050円		
消化器内科・血液内科・膠原病内科	1	2	1	1		1				32	37	
循環器内科・呼吸器内科・腎臓内科	1		2	1		4				51	59	
内分泌内科・糖尿病代謝内科・感染症科	1		2			3				30	36	
神経内科						3				6	9	
腫瘍内科			1			1				8	10	
神経科精神科										41	41	
小児科						5				32	37	
呼吸器外科・心臓血管外科			3	2		5				15	25	
消化器外科・乳腺外科・甲状腺外科			2	2		5				36	45	
整形外科			2	1		3				34	40	
皮膚科			1			1				10	12	
泌尿器科		2	1			2				32	37	
眼科		2	2			2				32	36	
耳鼻咽喉科		2		1		2				32	36	
放射線科			1			20				21		
産科婦人科	2	2		4		2				28	38	
麻酔科						2				4	6	
脳神経外科		1	1			5				20	27	
形成外科		1				2				12	15	
小児外科			1			1				4	6	
歯科口腔外科						10				10	10	
感染症科						6				6	6	
共通病床			2			2				2	2	
R						6				6	6	
I C						8				8	8	
I C T U						5				5	5	
N I C U						6				6	6	
G C U						10				10	10	
合計	3	4	23	15	4	47				530	626	

(2) 患者数

イ 診療科別患者数

診療科	入院患者数		外来患者数	
	患者延数	1日平均患者数	患者延数	1日平均患者数
消化器内科・血液内科・膠原病内科	11,532	人	31.6	人
循環器内科・呼吸器内科・腎臓内科	19,943		54.6	21,333
内分泌内科・糖尿病代謝内科・感染症科	11,054		30.3	25,965
神経内科	2,920		8.0	7,353
腫瘍内科	4,048		11.1	5,539
神経科精神科	11,481		31.5	24,692
小児科	13,023		35.7	8,048
呼吸器外科・心臓血管外科	8,277		22.7	5,893
消化器外科・乳腺外科・甲状腺外科	15,709		43.0	13,305
整形外科	15,788		43.3	34,660
皮膚科	4,515		12.4	19,654
泌尿器科	13,454		36.9	14,846
眼科	11,548		31.6	28,808
耳鼻咽喉科	11,782		32.3	15,125
放射線科	7,650		21.0	42,822
産科婦人科	12,094		33.1	22,914
麻酔科	358		1.0	16,396
脳神経外科	10,589		29.0	5,784
形成外科	3,958		10.8	3,737
小児外科	1,883		5.2	1,858
総合診療部	0		0.0	618
救急部	2		0.0	126
歯科口腔外科	3,028		8.3	11,634
合計	194,636		533.2	357,674
				1,478.0

外来診療実日数 242日

ロ 救急患者数

月別	2009 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2010 1月	2月	3月	合計
	患者数(人)	300	355	240	275	269	308	310	316	272	248	229	239

八 年度別患者数

区分 年度別	入院			外 来		
	患 者 数	1日平均	稼働率	患 者 数	1日平均	
平成17年度	200,926	人	552.2	人	89.1	%
平成18年度	201,642		552.4		89.4	
平成19年度	200,390		547.7		88.6	
平成20年度	196,770		539.1		87.2	
平成21年度	194,636		533.2		86.3	
				357,674		1,478.0

(3) 臨床検査件数

区 分	入 院	外 来	合 計
	65,339 件	40,217 件	105,556 件
一般検査	65,339 件	40,217 件	105,556 件
血液学的検査	177,467	171,999	349,466
生化学的検査	966,386	927,657	1,894,043
内分泌学的検査	16,184	53,762	69,946
免疫学的検査	86,272	109,101	195,373
微生物学的検査	20,923	6,763	27,686
病理学的検査	5,041	6,627	11,668
生理機能検査	10,192	9,575	19,767
脳・神経機能検査	411	3,034	3,445
呼吸機能検査	5,443	7,862	13,305
前庭・聴力機能検査	766	6,541	7,307
眼科関連機能検査	27,920	84,903	112,823
超音波検査	4,872	13,033	17,905
その他	45,073	3,785	48,858
小計	94,677	128,733	223,410
採血・採液等	2,528	63,487	66,015
内視鏡検査	867	6,434	7,301
その他	404	2,868	3,272
合計	1,436,088	1,517,648	2,953,736



▲高度救命救急センター救急処置室



▲外来診療棟3階プレイコーナー

(4) 放射線検査数及び治療件数

(平成21年度)				
大分類	中分類	入院患者数(人)	外来患者数(人)	合計
一般撮影(単純)	呼吸器・循環器	9,117	12,637	21,754
	消化器	2,771	2,204	4,975
	骨部	2,816	11,376	14,192
	軟部	43	334	377
	歯部	323	2,806	3,129
	ポータブル撮影	11,357	329	11,686
	手術室撮影	1,849		1,849
	特殊撮影			
	その他	39	176	215
	単純造影撮影	154	335	489
一般撮影(造影)	呼吸器	16		16
	消化器	479	512	991
	泌尿器	188	280	468
	膣孔造影	175	20	195
	肝臓・胆嚢・膵臓造影	92	7	99
	婦人科骨盤腔臓器造影		95	95
	非血管系IVR	84	10	94
	その他	396	22	418
	頭頸部血管造影(検査)	243		243
	頭頸部血管(IVR)	92		92
血管造影検査	心臓カテーテル法(検査)	908	9	917
	心臓カテーテル法(IVR)	902	3	905
	胸・腹部血管造影(検査)	62		62
	胸・腹部血管造影(IVR)	169	1	170
	四肢血管造影(検査)	4		4
	四肢血管造影(IVR)	16		16
	その他	2		2
	単純CT検査	2,506	3,928	6,434
	造影CT検査	2,042	6,191	8,233
	特殊CT検査(管腔描出を行った場合)			
X線CT検査	その他			
	単純MRI検査	503	2,403	2,906
	造影MRI検査	516	1,070	1,586
	特殊MRI検査(管腔描出を行った場合)			
	その他			
	呼吸器・循環器		1,752	1,752
	間接撮影(単純)			
	SPECT	170	121	291
	全身シンチグラム	168	376	544
	部分(静態)シンチグラム	25	44	69
核医学検査 (in-vivo検査) (体外からの計測に よらない諸検査等)	甲状腺シンチグラム	15	23	38
	部分(動態)シンチグラム	29	15	44
	ボゾトロン/断層撮影	6	1,422	1,428
	循環血液量測定			
	血球量測定			
	赤血球寿命・吸収機能			
	血小板寿命・造血機能			
	その他			
	院内in-vitro検査			
	外注in-vitro検査	4,226	11,837	16,063
放射線治療	骨塩定量	104	702	806
	超音波検査			
	その他			
	X線表在治療			
	コバルト60遠隔照射			
	ガンマナイフ定位放射線治療			
	高エネルギー放射線照射	9,049	6,539	15,588
	術中照射			
	直線加速器定位放射線治療	21		21
	全身照射	3		3
治療計画	放射線粒子照射			
	密封小線源・外部照射			
	内部照射	45	6	51
	血液照射	94	4	98
	温熱治療			
	その他			
	治療計画	495	324	819

(5) 手術及び麻酔件数

区分		手術件数						麻酔件数		
		0~999点	1,000~2,999点	3,000~4,999点	5,000~9,999点	10,000点以上	計	0~999点	1,000点以上	計
消化器内科・血液内科・膠原病内科		4		2	3	6	15	1	17	18
循環器内科・呼吸器内科・腎臓内科		12	20	32	65	82	211	183	45	228
内分泌内科・糖尿病代謝内科・感染症科		6	2			14	22	1	23	24
神経内科						2	2	22	3	25
腫瘍内科		3	1	1		2	7		4	4
神経科精神科						3	3		2	2
小児科		2	1	8	1	36	48	501	66	567
呼吸器外科・心臓血管外科		150	54	181	51	469	905	21	914	935
消化器外科・乳腺外科・甲状腺外科		484	81	3	53	740	1,361	158	871	1,029
整形外科		48	88	111	186	570	1,003	215	1,051	1,266
皮膚科		1	43	39	25	131	239	23	48	71
泌尿器科		121	31	7	27	304	490	110	405	515
眼科		5	52	27	37	908	1,029	551	279	830
耳鼻咽喉科		58	100	193	69	215	635	7	398	405
放射線科		1			1	2	4	85	3	88
産科婦人科		36	15	51	39	325	466	66	497	563
麻酔科								2,775	67	2,842
脳神経外科		41	64	1	1	292	399	19	262	281
形成外科		7	86	108	128	93	422	8	247	255
小児外科		9	7	3	69	68	156	43	204	247
総合診療部										
救急部										
歯科口腔外科		25	54	10	35	52	176	71	116	187
合計		1,013	699	777	790	4,314	7,593	4,860	5,522	10,382

(6) 分娩数及び出生児数

平成19年度				平成20年度				平成21年度			
超低出生体重児	極低出生体重児	低出生体重児	新生児	超低出生体重児	極低出生体重児	低出生体重児	新生児	超低出生体重児	極低出生体重児	低出生体重児	新生児
3	3	39	223	0	2	47	227	3	7	41	239
正常分娩	異常分娩	計		正常分娩	異常分娩	計		正常分娩	異常分娩	計	
169	99	268		178	101	279		196	96	292	

※体重による新生児区分

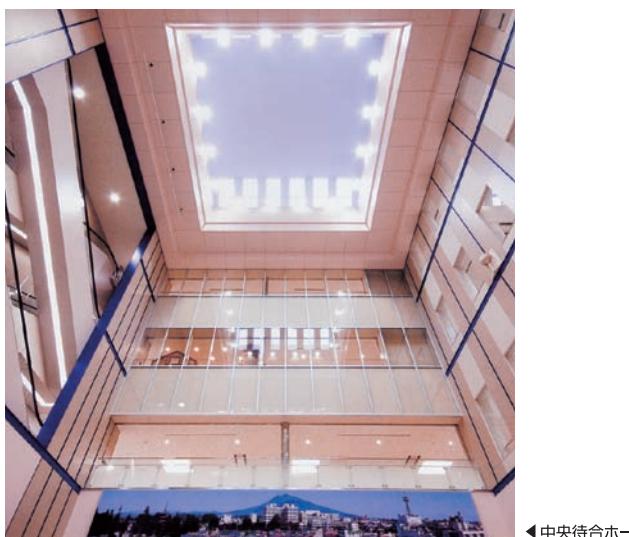
超低出生体重児<1,000g≤極低出生体重児<1,500g≤低出生体重児<2,500g≤新生児

※※分娩数には死産数を含む。※※※異常分娩は吸引分娩・鉗子分娩・骨盤位分娩・帝王切開・死産

※※※多胎の分娩はそれぞれの児についての分娩様式を数えた。

(7) 患者給食数(買上)

区分		給食数		
		特別食の加算のできるもの	その他	計
一般食			264,697	264,697
腎臓病食	腎炎食	633	118	751
	ネフローゼ食	2,006		2,006
	腎不全食	8,548		8,548
	透析食			
	妊娠高血圧症候群食	131	838	969
	高血圧食		3,909	3,909
	心臓病食	32,306	261	32,567
	肝臓病食	431	578	1,009
	肝硬変食	4,257		4,257
	糖尿病食	59,521		59,521
別食	胃潰瘍食	5,926	4,600	10,526
	術後食	5,313	10,564	15,877
	濃厚流動食			
	治療乳食		3,145	3,145
	検査食		1,305	1,305
	フェニールケトン尿食			
	膵臓病食	709	260	969
	痛風食			
	脂質異常症食	950		950
	その他	211	53,765	53,976
計		120,942	79,343	200,285
合計		120,942	344,040	464,982



(8) 処方枚数・処方件数・処方剤数・その他

区分	年度別	平成19年度			平成20年度			平成21年度		
		枚数	件数	剤数	枚数	件数	剤数	枚数	件数	剤数
調剤薬	入院	78,232	169,553	1,248,722	77,555	142,515	1,165,561	90,116	195,060	1,438,113
	外来	30,123	99,452	1,713,979	27,520	73,398	1,450,471	26,454	84,665	1,528,999
	計	108,355	269,005	2,962,701	105,075	215,913	2,616,032	116,570	279,725	2,967,112
調剤薬 (麻薬)	入院	1,802	1,802	11,224	2,091	2,091	14,729	2,239	2,239	13,994
	外来	2,504	2,504	25,910	2,633	2,633	26,739	2,159	2,159	20,724
	計	4,306	4,306	37,134	4,724	4,724	41,468	4,398	4,398	34,718
注射薬	入院	124,984	297,775	720,615	131,088	344,873	688,360	133,473	384,746	773,254
	外来	15,828	21,168	30,245	16,902	21,516	28,529	16,675	17,242	29,360
	計	140,812	318,943	750,860	147,990	366,389	716,889	150,148	401,988	802,614
注射薬 (麻薬)	入院	13,688	13,688	25,289	14,791	14,791	24,880	14,875	14,875	25,542
	外来	814	814	7,867	644	644	3,098	530	530	2,644
	計	14,502	14,502	33,156	15,435	15,435	27,978	15,405	15,405	28,186
血液製剤 (注射薬)	入院	4,719	7,023	9,055	4,032	4,404	9,048	3,336	3,876	5,952
	外来	288	496	880	324	324	648	240	240	642
	計	5,007	7,519	9,935	4,356	4,728	9,696	3,576	4,116	6,576
薬剤管理指導件数			7,329			5,459			4,447	
薬剤管理退院時指導件数			6			1			0	
TPN調製件数			4,731			3,078			1,582	
薬剤情報提供件数			12,508			8,329			8,066	
外来抗癌剤調製件数			11,262			13,520			27,619	
入院抗癌剤調製件数			1,447			1,341			2,427	

(9) 栄養食事指導件数

区分	件数		
	個別	集団	計
外来	257	110	367
入院	772	1,101	1,873
計	1,029	1,211	2,240

(10) 先進医療承認状況

区分	承認年月日
インプラント義歯	平成11年6月1日
超音波骨折治療法	平成19年2月1日
内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術	平成20年7月1日

(11) 厚生労働大臣の定める施設基準等の届出状況

(平成22年5月1日現在)

区 分	届 出 年 月 日
地域歯科診療支援病院歯科初診料	平成 18 年 4 月 1 日
歯科外来診療環境体制加算	平成 20 年 6 月 1 日
特定機能病院入院基本料 7:1(一般病棟)	平成 19 年 6 月 1 日
特定機能病院入院基本料 15:1(精神病棟)	平成 18 年 4 月 1 日
救急医療管理加算(乳幼児救急医療管理加算)	平成 22 年 4 月 1 日
超急性期脳卒中加算	平成 20 年 4 月 1 日
妊娠婦緊急搬送入院加算	平成 20 年 4 月 1 日
療養環境加算 第一病棟2階(皮膚科・放射線科)・RII病棟	平成 15 年 9 月 1 日
第一病棟3階(小児科)・ICTU	平成 15 年 4 月 1 日
第一病棟4階(消化器外科・乳腺外科・甲状腺外科・小児外科)	平成 11 年 5 月 1 日
第一病棟5階(循環器内科・呼吸器内科・腎臓内科・呼吸器外科・心臓血管外科)	平成 15 年 4 月 1 日
第一病棟6階(内分泌内科・糖尿病代謝内科・感染症科・神経内科)	平成 15 年 4 月 1 日
第二病棟2階(整形外科)	平成 11 年 5 月 1 日
第二病棟3階(産科婦人科)・GCU	平成 15 年 4 月 1 日
NICU	平成 22 年 4 月 1 日
第二病棟4階(耳鼻咽喉科・麻酔科)	平成 11 年 5 月 1 日
第二病棟6階(脳神経外科・形成外科)	平成 11 年 5 月 1 日
第二病棟8階(神経科精神科)	平成 17 年 6 月 1 日
重症者等療養環境特別加算	平成 9 年 2 月 1 日
がん診療連携拠点病院加算	平成 19 年 3 月 1 日
栄養管理実施加算	平成 18 年 4 月 1 日
医療安全対策加算1	平成 18 年 4 月 1 日
褥瘡患者管理加算	平成 16 年 4 月 1 日
褥瘡ハイリスク患者ケア加算	平成 18 年 4 月 1 日
ハイリスク妊娠管理加算	平成 20 年 4 月 1 日
ハイリスク分娩管理加算	平成 22 年 5 月 1 日
慢性期病棟等退院調整加算	平成 21 年 12 月 1 日
急性期病棟等退院調整加算	平成 21 年 12 月 1 日
特定集中治療室管理料	平成 2 年 8 月 1 日
高度難聴指導管理料	平成 8 年 11 月 1 日
糖尿病合併症管理料	平成 21 年 10 月 1 日
がん性疼痛緩和指導管理料	平成 22 年 4 月 1 日
がん患者カウンセリング料	平成 22 年 4 月 1 日
認知症専門診断管理料	平成 22 年 4 月 1 日
肝炎インターフェロン治療計画料	平成 22 年 4 月 1 日
薬剤管理指導料(全診療科)	平成 13 年 9 月 1 日
医療機器安全管理料1,2	平成 20 年 4 月 1 日
歯科治療総合医療管理料	平成 20 年 6 月 1 日
血液細胞核酸増幅同定検査	平成 10 年 4 月 1 日
HPV核酸同定検査	平成 22 年 4 月 1 日
検体検査管理加算(IV)	平成 22 年 4 月 1 日
心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算	平成 12 年 4 月 1 日
埋込型心電図検査	平成 22 年 4 月 1 日
胎児心エコー法	平成 22 年 4 月 1 日
皮下連続式グルコース測定	平成 22 年 4 月 1 日
長期継続頭蓋内脳波検査	平成 12 年 4 月 1 日
神経学的検査	平成 20 年 4 月 1 日
補聴器適合検査	平成 13 年 4 月 1 日
内服・点滴誘発試験	平成 22 年 4 月 1 日
センチネルリンパ節生検(乳がんに係るものに限る。)	平成 22 年 4 月 1 日
画像診断管理加算1	平成 8 年 4 月 1 日
画像診断管理加算2	平成 14 年 10 月 1 日
遠隔画像診断	平成 15 年 9 月 1 日
ポジトロン断層撮影又はポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影	平成 20 年 6 月 1 日
CT撮影及びMRI撮影	平成 18 年 4 月 1 日
冠動脈CT撮影加算	平成 20 年 4 月 1 日
心臓MRI撮影加算	平成 20 年 4 月 1 日
外来化学療法加算1	平成 20 年 6 月 1 日
無菌製剤処理料	平成 10 年 6 月 1 日
脳血管疾患等リハビリテーション料(I)	平成 22 年 5 月 1 日
運動器リハビリテーション料(I)	平成 22 年 4 月 1 日

区 分	届 出 年 月 日
集団コミュニケーション療法料	平成 20 年 10 月 1 日
歯科技工加算	平成 22 年 4 月 1 日
悪性黑色腫センチネルリンパ節加算	平成 22 年 4 月 1 日
脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。)及び脳刺激装置交換術	平成 12 年 4 月 1 日
脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術	平成 12 年 4 月 1 日
人工内耳埋込術	平成 8 年 11 月 1 日
上顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)、下顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)	平成 20 年 6 月 1 日
乳がんセンチネルリンパ節加算2	平成 22 年 4 月 1 日
経皮的冠動脈形成術(高速回転式経皮経管アレクトミーカーテールによるもの)	平成 14 年 9 月 1 日
経皮的中隔心筋焼灼術	平成 16 年 4 月 1 日
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	平成 10 年 4 月 1 日
両心室ペースメーカー移植術及び両心室ペースメーカー交換術	平成 18 年 4 月 1 日
埋込型除細動器移植術及び埋込型除細動器交換術	平成 9 年 10 月 1 日
両室バーシング機能付き埋込型除細動器移植術及び両室バーシング機能付き埋込型除細動器交換術	平成 20 年 4 月 1 日
大動脈バルーンパンピング法(IABP法)	平成 10 年 4 月 1 日
補助人工心肺	平成 9 年 10 月 1 日
経皮的大動脈遮断術	平成 22 年 4 月 1 日
ダメージコントロール手術	平成 22 年 4 月 1 日
生体部分肝移植術	平成 10 年 4 月 1 日
腹腔鏡下小切開副腎摘出術	平成 20 年 4 月 1 日
腹腔鏡下小切開腎部分切除術、腹腔鏡下小切開腎摘出術、腹腔鏡下小切開腎(尿管)悪性腫瘍手術	平成 20 年 4 月 1 日
同種死体腎移植術	平成 20 年 9 月 1 日
生体腎移植術	平成 20 年 4 月 1 日
膀胱水圧拡張術	平成 22 年 4 月 1 日
腹腔鏡下小切開前立腺悪性腫瘍手術	平成 20 年 4 月 1 日
医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6 (歯科点数表第2章第9部の通則4を含む。)に掲げる手術	平成 18 年 4 月 1 日
・頭蓋内腫瘍摘出術等	
・黄斑下手術等	
・鼓室形成手術等	
・肺悪性腫瘍手術等	
・経皮的カテーテル心筋焼灼術	
・鞄帯断裂形成手術等	
・水頭症手術等	
・鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	
・尿道形成手術等	
・角膜移植術等	
・肝切除術等	
・子宮附属器悪性腫瘍手術等	
・上顎骨形成術等	
・上顎骨悪性腫瘍手術等	
・バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)	
・母指化手術等	
・内反足手術等	
・食道切除再建術等	
・同種死体腎移植術等	
・人工関節置換術	
・乳児外科施設基準対象手術	
・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	
・冠動脈・大動脈バイパス移植術(人工心肺を使用しないものを含む。)	
及び体外循環を要する手術	
・経皮的冠動脈形成術、経皮的冠動脈粥疊切除術及び経皮的冠動脈ステント留置術	
歯周組織再生誘導手術	平成 20 年 6 月 1 日
麻酔管理料(I)	平成 8 年 6 月 1 日
麻酔管理料(II)	平成 22 年 4 月 1 日
放射線治療専任加算	平成 12 年 11 月 1 日
外来放射線治療加算	平成 20 年 4 月 1 日
高エネルギー放射線治療	平成 14 年 4 月 1 日
直線加速器による定位放射線治療	平成 17 年 5 月 1 日
クラウン・ブリッジ維持管理料	平成 8 年 5 月 1 日
入院時食事療養(I)	平成 6 年 10 月 1 日

6.平成21年度決算額等

(1) 医学研究科

イ 収入・支出

● 収入

区分	収入額
運営費交付金	2,141,535
自己収入	494,202
授業料及入学金検定料収入	492,803
財産貸付料収入	1,227
雑取入	172
目的積立金	41,476
外部資金収入	1,404,741
計	4,081,954

区分	支出額
業務費	1,795,075
人件費	1,472,408
教育研究経費	322,667
一般管理費	34,625
外部資金事業費等	874,582
計	2,704,282

※目的積立金及び外部資金収入には、前年度の繰越額を含む。

□ 外部資金受入れ状況

科学研究費補助金		
研究種目	件数	交付額
特定領域研究	5	19,300
基盤研究(A)	1	4,810
基盤研究(B)	7	35,490
基盤研究(C)	26	40,950
挑戦的萌芽研究	7	11,200
若手研究(B)	10	18,460
若手研究(スタートアップ)	1	1,547
特別研究員奨励賞	1	700
新学術領域	1	22,100
厚生労働科学研究費補助金	13	73,200
計	72	227,757

寄附金	
件数	金額
533	427,455

受託研究費	
件数	金額
22	104,455

※受託研究費は病理組織・病理解剖検査、司法解剖料、死体検案料、受託研究員及び外国人受託研修員に関する経費を除く。

補助金

件数	金額
7	332,060

民間等との共同研究

件数	金額
13	19,487

受託事業費

件数	金額
10,096	68,245

(2) 保健学研究科

イ 収入・支出

● 収入

区分	収入額
運営費交付金	583,336
自己収入	537,963
授業料及入学金検定料収入	537,933
雑取入	30
目的積立金	5,860
外部資金収入	330,587
計	1,457,746

区分	支出額
業務費	1,104,607
人件費	849,247
教育研究経費	255,360
一般管理費	15,030
外部資金事業費等	223,553
計	1,343,190

※外部資金収入には、前年度の繰越額を含む。

□ 外部資金受入れ状況

科学研究費補助金		
研究種目	件数	交付額
基盤研究(B)	3	12,600
基盤研究(C)	6	5,400
萌芽研究	1	800
若手研究(スタートアップ)	2	2,170
若手研究(B)	9	9,300
計	21	30,270

寄附金	
件数	金額
25	13,432

受託研究費	
件数	金額
8	32,979

※受託研究費は病理組織・病理解剖検査、受託研究員及び外国人受託研修員に関する経費を除く。

民間等との共同研究	
件数	金額
8	49,773

7. 土地・建物

(3) 附属病院

イ 収入・支出

● 収入

区分	収入額
運営費交付金	2,530,097
施設・設備整備借入金及補助金	1,715,855
自己収入	15,265,757
附属病院収入	15,262,155
雑収入	3,602
目的積立金	438,799
外部資金収入	1,124,293
計	21,074,801

※目的積立金及び外部資金収入には、前年度の繰越額を含む。

□ 外部資金受入れ状況

科学研究費補助金		
研究種目	件数	交付額
基盤研究(C)	9	15,080
若手研究(B)	12	23,920
計	21	39,000

● 支出

区分	支出額
業務費	15,712,035
人件費	5,866,799
診療経費	9,845,236
一般管理費	326,424
施設・設備整備費	1,715,855
長期借入金償還金	2,252,194
外部資金事業費等	881,854
計	20,888,362



単位:千円

補助金	
件数	金額
7	768,888

単位:千円

寄附金	
件数	金額
56	23,379

単位:千円

受託研究費	
件数	金額
131	130,956

単位:千円

民間等との共同研究	
件数	金額
0	0

単位:千円

受託事業費	
件数	金額
184	8,867

(1) 敷地面積

(平成22年5月1日現在)

医学部	弘前市在府町5番地	} 本町団地 94.511m ² (保健学科含む)
附属病院	弘前市本町53番地	

(2) 建物面積

イ 医学部

(平成22年5月1日現在)

区分	構造	延面積(m ²)	竣工年月日
基礎校舎(Ⅰ期)	R ₆ ・R ₂₋₁	6,126	S42. 3.27
基礎校舎(Ⅱ期)	R ₃ ・R ₂₋₁ ・R ₆	4,929	S43. 3.21
基礎校舎(Ⅲ期)	R ₆₋₁	3,445	S49. 7.10
臨床研究棟(北側)	R ₇	4,461	S48. 7. 6
臨床研究棟(南側)	R ₇	5,895	S46. 3.27
講義室(基礎)	R ₂₋₁	1,035	S49. 7.10
脳神経血管病態研究施設	R ₃	1,491	S40. 3.30
福利厚生施設(医学部会館)	R ₃ ・R ₁	1,691	S50. 3.26
動物実験施設	R ₅₋₁	4,894	S57. 3.24
アイソトープ総合実験室	R ₁₋₁	517	H11. 12.10
廃液処理施設	S ₂ ・S ₁₊₁ ・B ₁	322	S54. 3. 5
課外活動用器具庫	R ₁ ・R ₁₊₁ ・B ₁	204	S35. 3.27
危険薬品庫	B ₁	37	S45. 12. 8
連絡橋	S ₁	146	S52. 3.23
福利ポンプ室	B ₁	7	S54. 11.20
廃液燃焼室	B ₁	8	S57. 6.30
臨床講義棟	R ₃₋₁	1,118	H 6. 3.31
庫	S ₁	167	S45. 3.25
医学部コミュニケーションセンター	R ₂	894	H 8. 3. 5 (寄附年月日)
保健学科校舎	R ₃	1,527	S46. 12.17
//	R ₃ ・R ₄	4,518	S52. 3.31
//	R ₃	1,044	S53. 3.20
//	R ₁ ・R ₅	2,978	S56. 4.15
総合研究棟(保健学科)	R ₆₋₁	5,185	H15. 3.25
体育館	R ₂	1,457	S54. 3.22
弘前大学本町地区共同利用施設	S ₂	533	H16. 12.16 (寄附年月日)
合計		54,629	

*面積は施設実態調査台帳を使用
**竣工年月日は不動産台帳を使用

8. 建物配置図



□ 附属医院

(平成22年5月1日現在)

区分		構造	延面積 (m ²)	竣工年月日
第一	病棟	SR ₉₋₂	12,110	S63.12.15
第二	病棟	SR ₉₋₁	14,123	H 4.11.12
外来	診療棟	SR ₅₋₂	17,006	H19. 9.21
旧外	外来診療棟	R ₃	912	S61. 7. 4
看護	師宿舎	R ₄	2,350	S42. 3.29
一般	管理施設	R ₄	2,435	S42. 3.28
車	庫	S ₁	123	S46. 3.27
ポン	ン	R ₁	37	S43. 3.25
工	作室	R ₁	210	S60. 3.25
エネルギー	センター	R ₂₋₂	2,924	H 8. 1. 5
中央	診療棟	SR ₆₋₂ · SR ₊₁	18,142	H11.11. 8
高度救命救急	センター	R ₂₋₁	2,411	H22. 4.16
合	計		72,783	

※面積は施設実態調査台帳を使用
※※竣工年月日は不動産台帳を使用

